



野菜&果物を育てよう

天気の良い日が続き、園庭には子ども達の元気な声が響いています。また収穫に期待を持ち植物の種や苗を植える時期でもあります。年長組の子ども達は種、苗を買いに出かけ、畑やプランターに植えていました。

りす組ではつくしの佃煮づくりの経験から、野菜を育て色々な料理を作りたいと考えました。

話し合いの結果、トマト、なす、レタス、にんじん（種）を育てることになりました。

トマト→スープにすることで、トマトが苦手の子も食べられるかも！トマトゼリーもいいかも！

レタス→野菜サラダを作って食べたい。

にんじん→パンケーキやクッキー、おせんべいにしたい。



りす組さん

これから苗を買いに行きますよ！



あやこせんせい
は、いっちゃんだめー

りす組さん
絢子先生も
連れて行って〜



新鮮なレタスの苗を見つける
ことが出来ました。

理事長先生から預かったお金をみさき
先生が作ってくれた財布に入れ、代表
の子がお支払いしました。



りす組がバスに乗る姿を見て、サンデーに苗を買いに行くことを知ったうさぎ組の子ども達は自分たちも苗を育てたいと緊急会議！うさぎ組では果物を植えてみたいという声が聞かれました。「なしをそだてたい。」「いちご。」「ブルーベリー。」「スイカ。」色々な意見が出ました。梨の木を育てるのはとてもいい考えだけど、美味しい梨が出来るまでは何年もかかり、今年は食べられないことを伝えました。自分たちが育てるのに食べられないのでは…と悩んだ結果ブルーベリーとスイカ、苺（プランター）を育てることにし、数日後うさぎ組の子ども達も園長先生の運転するバスで苗を買いに行くことが出来ました。



ぼんだくみさんこあら
ぐみさん、てをつないではたけ
にいこうね。



いっしょに
スイカのなえを
うえよう！

この
かだんには
ブルーベリーの
なえを2ほん
うえよう！



やさしく
おふとんを
かけるね。



りす組さんは
看板も作り
ました。

スイカって
あかときいろが
あるよね。
たくさんみず
あげるね。



これが
ブルーベリー
のなえだよ。



大きく大きく
美味しく
育ちますように♡



看板を立てました！

子ども達が果物の絵を描き、何処に何を植えたか分かるように、看板を作りました。絵のような美味しい果物が育ちますように！



みんなで植えた大切な苗が小鳥やイノシシに食べられないように、看板の周りにキラキラテープを巻きました。



さつまいの苗を植えよう

大沢幼稚園では年長組になると、大堀の畑にさつまいの苗を植えに行きます。「え？バスにのって行くの？」「やった〜。」と笑顔いっぱいバスに乗り込みました。



「たのしかったじかんはあっというまだった。」というAちゃん。さつまいの苗に優しく土のお布団を掛けました。また他にどんな野菜が植えてあるのか質問すると人参、大根、カブ、ジャガイモ、枝豆、ラディッシュと教えてくれ、人参は植える時期によって種の種類が違う事やたまねぎは、生長すると葉っぱが枯れたり折れたりすることも教えていただきました。その時が食べ頃なんだそうです。

「あのなえ、なんかかれてない？」「おみずあげないとかわいそうだね！」BちゃんとCちゃんが言いました。「そうだ、ようちえんにかえったら、いちごとスイカと、ブルーベリーのなえにもみずをあげなくちゃ…」と子ども達はテラスに置いていた苗の事を思い出したようです。

植物は葉が大きくなってきたら、そんなにたくさん水をあげなくても良いとおじさんが教えてくれました。

また畑の周りにはカラフルな風車がたくさんありました。飾りではなく、風で風車が回ると土の中に振動が伝わりもぐらが地震だと勘違いし近づかないようにしているとも教えてくれました。





水やりはどうしよう!?

幼稚園の畑には自分たちで水やりができるけど
大堀の畑にはどうやってあげたらいいかな？
「あつこせんせいにおねがいする？」
「りじちょうせんせい？」「いつきせんせい？」
「みさきせんせい？」「りえせんせい？」
どの先生も幼稚園にいないと困ってしまいます。
そこで畑のおじさんに水やりをお願いすることにしました。

「おものみずやりをおねがいします。」と言うと
「はい、分かりました。大切に育てます。」

また来てください。」と返事をしてくれました。
次回畑に行くのは蔦運びのお手伝いとお芋掘り
です。収穫の秋、食欲の秋を楽しみにしたいと
思います。



畑のおじさんは、子ども達が植えた苗を一つ一つ
確認してくれました。今は横向きに寝ているけど
お日様の光と水でピンと立つそうです。
おいしいおいしい甘いさつま芋になりますように！

田植えをしました

幼稚園の裏の田んぼに年長児が田植えをしました。野菜や果物の栽培について話し合いをしている時も「きょねんのねんちょうさんみたいにたうえをしてみたい！」という意見がでていたので、子ども達は大喜びでした。



田植えが終わった子ども達に感想を聞いてみると
「きもちよかった〜。」 「ぬめぬめしてた。」
「たんぼにあながあいたみたい。」
「あしがぬげなくなった。」など教えてくれました。
絢子先生と未早希先生にも聞いてみると…
「変なのが足に来てぞわぞわしました。」
「泥の感触が気持ち良かったです、力を入れない
となかなか足が抜けませんでした。」
とのことでした。

みんなの足跡がいっぱいだね。

